



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月13日

上場会社名 株式会社チノ一 上場取引所 東
 コード番号 6850 URL <https://www.chino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 豊田三喜男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 大森一正 TEL 03-3956-2115
 兼社長室長
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 2019年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	21,999	6.0	1,718	31.9	1,750	27.9	1,113	33.8
2018年3月期	20,745	11.7	1,303	130.2	1,368	114.5	832	123.0

(注) 包括利益 2019年3月期 998百万円 (△22.3%) 2018年3月期 1,285百万円 (149.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	131.48	-	7.6	6.5	7.8
2018年3月期	98.25	-	5.9	5.4	6.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 -百万円 2018年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	27,402	15,948	54.7	1,768.61
2018年3月期	26,396	15,360	54.7	1,703.64

(参考) 自己資本 2019年3月期 14,983百万円 2018年3月期 14,434百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,659	△955	△81	5,463
2018年3月期	2,814	△729	△1,080	4,855

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	-	0.00	-	40.00	40.00	338	40.7	2.4
2019年3月期	-	0.00	-	45.00	45.00	381	34.2	2.5
2020年3月期(予想)	-	0.00	-	45.00	45.00		33.2	

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	1.4	1,740	1.2	1,810	3.4	1,150	3.2	135.74

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2019年3月期	9,260,116株	2018年3月期	9,260,116株
2019年3月期	788,360株	2018年3月期	787,360株
2019年3月期	8,472,315株	2018年3月期	8,476,699株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	17,234	6.5	1,194	22.0	1,466	24.6	1,078	25.6
2018年3月期	16,184	13.1	979	230.6	1,177	127.4	858	128.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	127.35	-
2018年3月期	101.32	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	23,540	13,957	59.3	1,647.56
2018年3月期	22,545	13,409	59.5	1,582.66

(参考) 自己資本 2019年3月期 13,957百万円 2018年3月期 13,409百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表及び主な注記	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	24
(継続企業の前提に関する注記)	24
(表示方法の変更)	24
(重要な後発事象)	24
5. その他	25

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、米国が堅調に推移した一方で、通商問題の影響や中国経済の減速等により全体として成長が鈍化しました。わが国経済は、企業収益が高水準で推移する中、設備投資の増加傾向や雇用環境の改善により緩やかな回復基調となりましたが、米中貿易摩擦の影響等、世界経済に対する懸念から不透明な状況が続いています。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画の初年度として当期は、デジタル技術の高度化や自動車のEV化等を背景とした需要の増加が見込まれる半導体・電子部品、二次電池、新素材、医療医薬管理の成長市場、ならびに4つの市場に連関するIoT分野および産業の裾野が広い航空機・自動車分野に対して、温度に関わる計測・制御分野の製品・サービスの提案活動を展開し、生産・営業・開発部門が一体となって需要開拓を推進してまいりました。

当期は、半導体および電子部品の製造設備向けを中心に好調に推移し、受注高は22,191百万円（前期比2.6%増）、売上高は過去最高の21,999百万円（前期比6.0%増）となりました。このうち国内売上高は17,044百万円（前期比2.6%増）、海外売上高は中国をはじめとするアジア地域の牽引により4,954百万円（前期比19.8%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加えて収益性拡大等に向けた取り組みの効果により、営業利益は1,718百万円（前期比31.9%増）、経常利益は1,750百万円（前期比27.9%増）となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は1,113百万円（前期比33.8%増）と、いずれも過去最高となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 計測制御機器

売上高は8,381百万円（前期比15.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1,550百万円（前期比33.6%増）となりました。電子部品の製造設備および自動車関連向けに温度調節計、サイリスタレギュレータの売上が堅調で、地域別では特に中国、韓国、インド等のアジア向けが好調でした。利益面では、主に中国やインド向けの利益率が改善しました。

② 計装システム

売上高は8,039百万円（前期比1.6%減）、セグメント利益（営業利益）は724百万円（前期比14.6%減）となりました。製品別では電子部品の製造設備向け制御盤が年間を通して好調であり、家電および自動車向けのコンプレッサー性能試験装置も売上が増加しました。地域別では中国、タイ向けの売上が拡大しました。また、医薬品の適正流通（GDP）ガイドラインに関連した、医薬品の輸送・保管に関わる温度管理の需要が高まっており、ライフサイエンス分野の業績が伸びています。一方で、前期好調だった燃料電池評価試験装置については、需要の広がりは見られるものの、大型案件の減少により合計の売上高は前期と比べ減少となりました。利益は、第4四半期の売上総利益率が前年同期比で低下したことや子会社事業の採算が悪化したことにより、前期に比べ減少しました。

③ センサ

売上高は4,718百万円（前期比4.7%増）、セグメント利益（営業利益）は888百万円（前期比16.0%増）となりました。半導体製造設備向けの放射温度計が好調であり、航空機部品熱処理用やサイロ用の温度センサの売上も堅調でした。利益面では、放射温度計の売上増が寄与し、全体の利益率が改善しました。

④ その他

売上高は860百万円（前期比8.5%増）で、セグメント利益（営業利益）は208百万円（前期比53.4%増）となりました。

(参考) セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績
受注実績 (セグメント別)

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度	当連結会計年度	増減 (金額)	増減(比率) (%)
計測制御機器	7,647,537	7,848,149	200,611	2.6
計装システム	8,741,781	8,712,822	△28,959	△0.3
センサ	4,518,889	4,907,913	389,023	8.6
その他	720,548	722,940	2,392	0.3
合計	21,628,756	22,191,824	563,068	2.6

(注) 上記金額は消費税等を含んでおりません。

売上実績 (セグメント別)

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度	当連結会計年度	増減 (金額)	増減(比率) (%)
計測制御機器	7,275,258	8,381,233	1,105,975	15.2
計装システム	8,168,684	8,039,676	△129,008	△1.6
センサ	4,508,205	4,718,374	210,169	4.7
その他	792,874	860,335	67,461	8.5
合計	20,745,022	21,999,620	1,254,598	6.0

(注) 上記金額は消費税等を含んでおりません。

売上実績 (地域別)

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度	当連結会計年度	増減 (金額)	増減(比率) (%)
日本	16,608,872	17,044,991	436,119	2.6
アジア	3,502,892	4,281,339	778,447	22.2
北米	294,435	426,742	132,307	44.9
欧州	246,454	219,713	△26,741	△10.9
その他	92,369	26,835	△65,534	△70.9
合計	20,745,022	21,999,620	1,254,598	6.0

営業利益実績 (セグメント別)

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度	当連結会計年度	増減 (金額)	増減(比率) (%)
計測制御機器	1,160,277	1,550,591	390,314	33.6
計装システム	847,995	724,067	△123,928	△14.6
センサ	765,982	888,299	122,317	16.0
その他	136,161	208,849	72,688	53.4
(調整額) (注) 1	△1,607,114	△1,652,906	△45,792	—
合計	1,303,300	1,718,900	415,599	31.9

(注) 1 (調整額) は報告セグメントに帰属しない費用であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,005百万円増加し、27,402百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,221百万円増加し、18,899百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加607百万円、受取手形及び売掛金の増加158百万円、有価証券の増加298百万円であります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ215百万円減少し、8,503百万円となりました。このうち有形固定資産は107百万円の増加となりました。投資その他の資産は投資有価証券の減少273百万円、繰延税金資産の増加83百万円等により3,468百万円となりました。

② 負債の状況

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ417百万円増加し、11,454百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ704百万円増加し、9,046百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ286百万円減少し、2,407百万円となりました。

③ 純資産の状況

当連結会計年度末の純資産合計は15,948百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益による増加1,113百万円、その他有価証券評価差額金の減少192百万円、剰余金の配当338百万円による減少等の結果であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益1,736百万円、減価償却費815百万円等のプラスに対し、たな卸資産の増加186百万円、法人税等の支払額553百万円等のマイナスの結果、収支は1,659百万円のプラス（前連結会計年度は2,814百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得394百万円及び無形固定資産の取得137百万円等の資金流出があり955百万円のマイナス（前連結会計年度は729百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加467百万円および配当金の支払338百万円等により81百万円のマイナス（前連結会計年度は1,080百万円のマイナス）となっております。

これらの結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は前連結会計年度末に比べ607百万円増加し、5,463百万円となりました。

[キャッシュ・フロー関連指標の推移]

		2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	(%)	54.1	56.5	56.0	54.7	54.7
時価ベースの自己資本比率	(%)	40.2	37.0	43.4	47.4	39.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	(年)	2.5	1.36	3.57	0.82	1.58
インタレスト・カバレッジ・レシオ	(倍)	96.1	113.67	55.15	263.18	161.64

- (注) 自己資本比率：自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
 ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
 ※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

（4）今後の見通し

当社グループは、2020年度をゴールとする中期経営計画の2年目を迎える2019年度において、お客さまが現場で抱える問題・課題を迅速に解決するソリューション活動を一層進め、中期経営計画で掲げた経営ビジョンの実現に向けた取り組みを推進してまいります。

2019年度の経営方針は次のとおりです。

- ① 経営環境が大きく変化する中、成長分野に向けて開発から提案までの活動を展開するとともに中長期的発展の基盤を構築する
- ② 事業環境の変化を素早く察知しながら機敏に活動できる体制を整え、外部とのコラボレーションやアライアンスでレバレッジ効果を生み出す
- ③ 営業部門が市場動向を的確に把握し、生販開の総合力を発揮し、既存顧客の維持・深耕と新規顧客の創造を促進する組織的な活動を展開する
- ④ 開発部門・生産部門・営業部門・間接部門の全部門で、仕事の質と生産性を向上させる改善・改革活動を継続的に推進し、顧客価値と利益の向上に努める
- ⑤ 海外事業は、国・エリア毎のターゲット市場を定め、顧客のニーズを的確に把握して経済状況および今後の成長性に応じた販売・サービス・生産体制の整備を進め、海外売上比率の向上を図る

2020年3月期の連結業績につきましては、売上高22,300百万円、営業利益1,740百万円、経常利益1,810百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,150百万円と増収増益を見通しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,855,401	5,463,359
受取手形及び売掛金	7,441,243	7,599,307
有価証券	—	298,568
商品及び製品	1,041,743	886,860
仕掛品	2,181,271	2,223,676
原材料及び貯蔵品	1,962,416	2,247,518
その他	312,751	249,505
貸倒引当金	△116,156	△68,994
流動資産合計	17,678,671	18,899,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,293,634	7,338,298
減価償却累計額	△4,778,005	△4,950,124
建物及び構築物(純額)	2,515,628	2,388,173
機械装置及び運搬具	3,384,636	3,451,798
減価償却累計額	△2,839,601	△2,842,065
機械装置及び運搬具(純額)	545,035	609,732
土地	1,082,643	1,077,344
建設仮勘定	5,412	78,903
その他	4,599,964	4,601,949
減価償却累計額	△4,282,142	△4,182,168
その他(純額)	317,821	419,781
有形固定資産合計	4,466,542	4,573,935
無形固定資産		
のれん	55,668	25,354
その他	551,192	435,505
無形固定資産合計	606,861	460,859
投資その他の資産		
投資有価証券	2,206,878	1,933,153
繰延税金資産	670,169	754,018
その他	767,861	914,394
貸倒引当金	—	△133,203
投資その他の資産合計	3,644,909	3,468,362
固定資産合計	8,718,312	8,503,158
資産合計	26,396,983	27,402,960

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,789,314	4,670,610
短期借入金	1,554,395	2,174,584
未払法人税等	392,599	328,991
賞与引当金	552,801	662,951
役員賞与引当金	45,037	48,025
その他	1,007,853	1,161,399
流動負債合計	8,342,001	9,046,561
固定負債		
長期借入金	740,919	440,485
繰延税金負債	71,056	84,581
役員退職慰労引当金	314,531	341,649
退職給付に係る負債	1,360,136	1,326,071
その他	208,006	215,079
固定負債合計	2,694,649	2,407,867
負債合計	11,036,651	11,454,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,053,230	4,053,230
利益剰余金	6,717,042	7,485,888
自己株式	△1,153,916	△1,155,381
株主資本合計	13,908,384	14,675,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524,447	332,143
為替換算調整勘定	44,652	20,781
退職給付に係る調整累計額	△42,922	△45,431
その他の包括利益累計額合計	526,177	307,493
非支配株主持分	925,770	965,272
純資産合計	15,360,332	15,948,530
負債純資産合計	26,396,983	27,402,960

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）	当連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）
売上高	20,745,022	21,999,620
売上原価	14,166,541	14,820,132
売上総利益	6,578,481	7,179,487
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	2,200,750	2,221,854
賞与引当金繰入額	216,559	250,650
役員賞与引当金繰入額	45,037	48,025
退職給付費用	122,042	111,558
役員退職慰労引当金繰入額	68,381	59,590
減価償却費	185,702	207,681
研究開発費	465,756	551,839
貸倒引当金繰入額	100,005	43,687
その他	1,870,944	1,965,699
販売費及び一般管理費合計	5,275,180	5,460,586
営業利益	1,303,300	1,718,900
営業外収益		
受取利息	13,071	15,588
受取配当金	39,936	49,159
売電収入	36,648	38,343
為替差益	—	8,396
その他	65,751	42,744
営業外収益合計	155,408	154,231
営業外費用		
支払利息	10,693	10,269
金融関係手数料	10,648	10,871
為替差損	10,197	—
売電費用	25,573	24,278
貸倒引当金繰入額	—	43,725
その他	33,376	33,977
営業外費用合計	90,489	123,121
経常利益	1,368,219	1,750,011
特別利益		
投資有価証券売却益	6,106	—
固定資産売却益	26,577	408
特別利益合計	32,684	408
特別損失		
固定資産処分損	11,223	1,704
ゴルフ会員権評価損	14,660	—
減損損失	—	10,959
その他	679	1,309
特別損失合計	26,563	13,972
税金等調整前当期純利益	1,374,340	1,736,446
法人税、住民税及び事業税	457,572	494,914
法人税等調整額	9,930	6,929
法人税等合計	467,503	501,843
当期純利益	906,836	1,234,603
非支配株主に帰属する当期純利益	74,025	120,663
親会社株主に帰属する当期純利益	832,810	1,113,939

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）	当連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）
当期純利益	906,836	1,234,603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	333,990	△192,304
為替換算調整勘定	33,256	△40,987
退職給付に係る調整額	11,258	△2,509
その他の包括利益合計	378,505	△235,800
包括利益	1,285,342	998,802
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	1,203,104	895,255
非支配株主に係る包括利益	82,237	103,547

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,292,027	4,053,230	6,627,546	△1,553,132	13,419,672
当期変動額					
剰余金の配当			△297,710		△297,710
親会社株主に帰属する当期純利益			832,810		832,810
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			△5,948		△5,948
自己株式の取得				△40,440	△40,440
自己株式の消却			△439,656	439,656	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	89,496	399,215	488,711
当期末残高	4,292,027	4,053,230	6,717,042	△1,153,916	13,908,384

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	190,456	19,607	△54,181	155,883	881,032	14,456,587
当期変動額						
剰余金の配当						△297,710
親会社株主に帰属する当期純利益						832,810
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△5,948
自己株式の取得						△40,440
自己株式の消却						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	333,990	25,044	11,258	370,294	44,738	415,032
当期変動額合計	333,990	25,044	11,258	370,294	44,738	903,744
当期末残高	524,447	44,652	△42,922	526,177	925,770	15,360,332

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,292,027	4,053,230	6,717,042	△1,153,916	13,908,384
当期変動額					
剰余金の配当			△338,910		△338,910
親会社株主に帰属する当期純利益			1,113,939		1,113,939
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動			△6,182		△6,182
自己株式の取得				△1,465	△1,465
自己株式の消却					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	768,846	△1,465	767,381
当期末残高	4,292,027	4,053,230	7,485,888	△1,155,381	14,675,765

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	524,447	44,652	△42,922	526,177	925,770	15,360,332
当期変動額						
剰余金の配当						△338,910
親会社株主に帰属する当期純利益						1,113,939
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△6,182
自己株式の取得						△1,465
自己株式の消却						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△192,304	△23,870	△2,509	△218,684	39,501	△179,182
当期変動額合計	△192,304	△23,870	△2,509	△218,684	39,501	588,198
当期末残高	332,143	20,781	△45,431	307,493	965,272	15,948,530

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,374,340	1,736,446
減価償却費	810,159	815,030
のれん償却額	30,314	30,314
貸倒引当金の増減額(△は減少)	74,423	86,041
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,872	110,149
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,110	△37,680
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,518	27,118
受取利息及び受取配当金	△53,007	△64,748
支払利息	10,693	10,269
売上債権の増減額(△は増加)	△759,046	△267,089
たな卸資産の増減額(△は増加)	△22,241	△186,440
仕入債務の増減額(△は減少)	1,339,673	△41,543
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,058	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	76,793	△77,997
減損損失	—	10,959
その他	117,996	6,977
小計	3,031,284	2,157,807
利息及び配当金の受取額	53,562	65,857
利息の支払額	△10,693	△10,269
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△259,775	△553,479
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,814,377	1,659,916
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	100,000	—
有価証券の取得による支出	△100,000	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△391,381	△394,002
無形固定資産の取得による支出	△97,208	△137,232
投資有価証券の取得による支出	△203,239	△194,400
投資有価証券の売却による収入	9,035	161
貸付けによる支出	△7,130	△3,500
貸付金の回収による収入	9,944	3,475
保険積立金の積立による支出	△68,025	△72,521
保険積立金の払戻による収入	76,235	50,813
その他	△57,398	△107,851
投資活動によるキャッシュ・フロー	△729,169	△955,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△322,475	467,650
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△382,896	△347,895
自己株式の取得による支出	△40,440	△1,465
配当金の支払額	△298,339	△338,403
非支配株主への配当金の支払額	△36,504	△61,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,080,654	△81,645
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,911	△15,256
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,011,465	607,957
現金及び現金同等物の期首残高	3,843,936	4,855,401
現金及び現金同等物の期末残高	4,855,401	5,463,359

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」378百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」670百万円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社営業本部と生産本部ならびに関係会社からなる事業グループごとに、取り扱う製品・商品及びサービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは当該事業グループを基礎とした製品・商品、サービス別のセグメントから構成されており、「計測制御機器」、「計装システム」、「センサ」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な製品・商品及びサービスは次のとおりであります。

セグメントの名称	製品内容等
計測制御機器	記録計、調節計、民生機器
計装システム	性能・評価試験装置、制御・監視用パッケージシステム、デバイス・半導体試験装置、クリーンルーム、温度校正機器、各種計装システム
センサ	赤外線放射機器、熱画像計測装置、温度センサ、応用センサ

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御機器	計装システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,275,258	8,168,684	4,508,205	19,952,147	792,874	20,745,022
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,275,258	8,168,684	4,508,205	19,952,147	792,874	20,745,022
セグメント利益	1,160,277	847,995	765,982	2,774,254	136,161	2,910,415
セグメント資産	8,183,303	5,327,818	3,119,276	16,630,398	569,186	17,199,584
その他の項目						
減価償却費	322,006	77,988	163,148	563,142	36,155	599,298
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	161,079	63,763	99,359	324,203	18,242	342,445

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	計測制御機器	計装システム	センサ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,381,233	8,039,676	4,718,374	21,139,285	860,335	21,999,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,381,233	8,039,676	4,718,374	21,139,285	860,335	21,999,620
セグメント利益	1,550,591	724,067	888,299	3,162,958	208,849	3,371,807
セグメント資産	8,431,621	5,159,303	3,136,794	16,727,718	602,746	17,330,465
その他の項目						
減価償却費	301,661	102,155	162,735	566,552	34,791	601,344
減損損失	10,959	—	—	10,959	—	10,959
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	248,447	141,575	169,901	559,924	30,129	590,054

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、修理・サービス等を含んでおりません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,952,147	21,139,285
「その他」の区分の売上高	792,874	860,335
連結財務諸表の売上高	20,745,022	21,999,620

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,774,254	3,162,958
「その他」の区分の利益	136,161	208,849
全社費用（注）	△1,607,114	△1,652,906
連結財務諸表の営業利益	1,303,300	1,718,900

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,630,398	16,727,718
「その他」の区分の資産	569,186	602,746
全社資産（注）	9,197,399	10,072,495
連結財務諸表の資産合計	26,396,983	27,402,960

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物等であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	563,142	566,552	36,155	34,791	210,861	213,686	810,159	815,030
減損損失	—	10,959	—	—	—	—	—	10,959
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	324,203	559,924	18,242	30,129	110,124	235,197	452,569	825,252

（注） 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社関連の設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

本邦	アジア	その他	合計
16,608,872	3,502,892	633,258	20,745,022

(注) 1 国内又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・・・・中国、韓国、台湾等

(2) その他・・・・・・米国、ドイツ、イタリア等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結財務諸表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

本邦	アジア	その他	合計
17,044,991	4,281,339	673,290	21,999,620

(注) 1 国内又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア・・・・・・中国、韓国、台湾等

(2) その他・・・・・・米国、ドイツ、イタリア等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結財務諸表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	計測制御機器	計装システム	センサ	その他	合計
減損損失	10,959	—	—	—	10,959

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	計測制御機器	計装システム	センサ	その他	合計
当期償却額	—	19,838	—	10,475	30,314
当期末残高	—	34,718	—	20,950	55,668

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	計測制御機器	計装システム	センサ	その他	合計
当期償却額	—	19,838	—	10,475	30,314
当期末残高	—	14,879	—	10,475	25,354

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,703円64銭	1株当たり純資産額	1,768円61銭
1株当たり当期純利益金額	98円25銭	1株当たり当期純利益金額	131円48銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	15,360,332	15,948,530
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	925,770	965,272
(うち非支配株主持分(千円))	(925,770)	(965,272)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,434,561	14,983,258
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,472	8,471

4. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	832,810	1,113,939
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	832,810	1,113,939
期中平均株式数(千株)	8,476	8,472

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,350,413	3,654,856
受取手形	1,228,841	1,798,470
売掛金	4,012,679	3,779,393
有価証券	—	298,568
商品及び製品	686,917	585,081
仕掛品	1,866,560	1,865,602
原材料及び貯蔵品	1,568,510	1,822,088
前渡金	72,998	—
前払費用	130,068	133,651
短期貸付金	325,287	326,985
未収入金	205,225	307,627
その他	10,982	10,188
貸倒引当金	△58,030	△2,353
流動資産合計	13,400,454	14,580,160
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,309,207	2,179,594
構築物	81,545	86,392
機械及び装置	439,457	492,329
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	227,727	342,973
土地	913,782	910,306
建設仮勘定	—	68,339
有形固定資産合計	3,971,719	4,079,935
無形固定資産		
ソフトウェア	526,613	415,407
電話加入権	14,169	14,169
その他	1,035	—
無形固定資産合計	541,817	429,576
投資その他の資産		
投資有価証券	2,194,248	1,923,594
関係会社株式	1,189,607	1,189,607
出資金	70	70
関係会社出資金	258,237	258,237
長期貸付金	7,600	6,603
関係会社長期貸付金	53,000	53,000
長期前払費用	172,432	151,232
繰延税金資産	419,160	510,017
敷金及び保証金	77,591	79,562
保険積立金	300,511	307,071
破産更生債権等（純額）	—	133,203
貸倒引当金	△40,998	△161,482
投資その他の資産合計	4,631,461	4,450,715
固定資産合計	9,144,998	8,960,228
資産合計	22,545,453	23,540,389

（単位：千円）

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,371,489	2,523,920
買掛金	1,685,756	1,795,030
短期借入金	1,409,991	1,562,530
未払金	105,200	378,825
未払費用	252,666	290,826
未払法人税等	291,379	256,555
前受金	151,594	104,933
預り金	25,155	24,782
賞与引当金	485,831	596,639
役員賞与引当金	21,000	27,000
設備関係支払手形	29,636	61,653
その他	132,366	33,483
流動負債合計	6,962,067	7,656,181
固定負債		
長期借入金	667,535	430,005
退職給付引当金	1,088,930	1,031,382
役員退職慰労引当金	209,956	253,451
長期預り保証金	207,488	211,621
固定負債合計	2,173,910	1,926,460
負債合計	9,135,978	9,582,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金		
資本準備金	4,017,909	4,017,909
その他資本剰余金	54,349	54,349
資本剰余金合計	4,072,259	4,072,259
利益剰余金		
利益準備金	948,832	948,832
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	4,732,801	5,472,814
利益剰余金合計	5,681,633	6,421,647
自己株式	△1,153,916	△1,155,381
株主資本合計	12,892,004	13,630,552
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	517,471	327,195
評価・換算差額等合計	517,471	327,195
純資産合計	13,409,475	13,957,747
負債純資産合計	22,545,453	23,540,389

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	16,184,244	17,234,689
売上原価	11,243,735	11,924,694
売上総利益	4,940,509	5,309,994
販売費及び一般管理費	3,961,058	4,115,178
営業利益	979,450	1,194,816
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	175,517	266,792
貸倒引当金戻入額	7,052	—
売電収入	36,648	38,343
為替差益	—	19,514
その他	58,342	38,938
営業外収益合計	277,560	363,589
営業外費用		
支払利息	8,311	6,521
金融関係手数料	10,648	10,871
為替差損	13,603	—
売電費用	25,573	24,278
貸倒引当金繰入額	—	31,005
その他	21,615	19,440
営業外費用合計	79,753	92,117
経常利益	1,177,257	1,466,288
特別利益		
固定資産売却益	1,638	382
投資有価証券売却益	6,106	—
特別利益合計	7,745	382
特別損失		
固定資産処分損	10,539	1,499
投資有価証券評価損	631	—
減損損失	—	10,959
特別損失合計	11,171	12,459
税引前当期純利益	1,173,832	1,454,211
法人税、住民税及び事業税	324,333	391,043
法人税等調整額	△9,347	△15,755
法人税等合計	314,985	375,288
当期純利益	858,846	1,078,923

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金			
当期首残高	4,292,027	4,017,909	54,349	4,072,259	948,832	2,916,000	1,695,320	5,560,153
当期変動額								
剰余金の配当							△297,710	△297,710
別途積立金の取崩						△2,916,000	2,916,000	—
当期純利益							858,846	858,846
自己株式の取得								
自己株式の消却							△439,656	△439,656
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△2,916,000	3,037,480	121,480
当期末残高	4,292,027	4,017,909	54,349	4,072,259	948,832	—	4,732,801	5,681,633

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,553,132	12,371,308	187,227	187,227	12,558,535
当期変動額					
剰余金の配当		△297,710			△297,710
別途積立金の取崩		—			—
当期純利益		858,846			858,846
自己株式の取得	△40,440	△40,440			△40,440
自己株式の消却	439,656	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			330,243	330,243	330,243
当期変動額合計	399,215	520,696	330,243	330,243	850,939
当期末残高	△1,153,916	12,892,004	517,471	517,471	13,409,475

当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
					別途積立金			
当期首残高	4,292,027	4,017,909	54,349	4,072,259	948,832	-	4,732,801	5,681,633
当期変動額								
剰余金の配当							△338,910	△338,910
別途積立金の取崩								
当期純利益							1,078,923	1,078,923
自己株式の取得								
自己株式の消却								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	740,013	740,013
当期末残高	4,292,027	4,017,909	54,349	4,072,259	948,832	-	5,472,814	6,421,647

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,153,916	12,892,004	517,471	517,471	13,409,475
当期変動額					
剰余金の配当		△338,910			△338,910
別途積立金の取崩					
当期純利益		1,078,923			1,078,923
自己株式の取得	△1,465	△1,465			△1,465
自己株式の消却					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			△190,275	△190,275	△190,275
当期変動額合計	△1,465	738,548	△190,275	△190,275	548,272
当期末残高	△1,155,381	13,630,552	327,195	327,195	13,957,747

（4）個別財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」286百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」419百万円に含めて表示しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動(2019年6月25日付)

I. 代表者の変動

該当事項はありません。

II. その他の役員の変動

① 新任取締役候補

取締役常務執行役員 福 浦 正 人 (現、常務執行役員 大阪支店長)

取締役常務執行役員 西 口 明 彦 (現、執行役員 中国事業担当)

(2) 執行役員の変動(2019年6月25日付)

① 昇任執行役員候補

取締役専務執行役員 松 本 正 (現、取締役常務執行役員 海外事業統括部長)

常務執行役員 大 森 一 正 (現、執行役員 経営管理本部長兼社長室長)

② 新任執行役員候補

執行役員 辺 見 久 (現、千野測控設備(昆山)有限公司董事総経理)